

## —市野川沿い鳥類観察— バードウォッチング

環境アドバイザー

渡辺 仁

対象 東松山市立新宿小学校 5年生

所要時間



約 2.5 時間

場所 市野川右岸堤防、近隣宅地  
(往復：約 1.5km)

実施時期

令和2年 12月10日

## 概要

新宿小学校では、豊かな自然に囲まれているわりには、児童の実態として、自然に対する興味・関心が高い状況ではない。子供達が地域の自然環境について学ぶことにより、自然や生き物を大切にする豊かな心が育つことを期して、2009(H.21)年より毎年学校近隣を流れる市野川にて、4・5・6年生の高学年で環境学習をおこなっている。

プログラムの  
ねらい

R2年度は、コロナ感染拡大予防(3密)にも気を使いながら、3年前から東松山自然倶楽部の協力を得て実施してきた、「市野川周辺(水辺・林縁・住宅地等)の冬鳥、水鳥のバードウォッチング」を挙行し、身近な野生生物の分類や生態、保護・啓蒙普及を継続出来るよう、学校側と打合せを行ないました。



## 朝礼と5年生環境学習に関する説明

- 1: 小学校内に整備した、観察用双眼鏡(40台)・図鑑・画板に渡された「身近な鳥ビンゴ」※の説明。
- 2: 観察会(バードウォッチング)のルートと時間配分。
- 3: 校庭内に設置した、フィーダー(餌台)の観察方法。
- 4: 野外観察会での注意事項  
(会話、団体行動での3密回避)。

※「身近な鳥ビンゴ」は、別途PDFにて添付しました。

## 受講者の反応

- ・全員に、双眼鏡が行き渡らず、2人で1台なので遠方を観測する際、注意が散漫となった。
- ・昨年に較べてカワラヒワの大群が見られず、水鳥の出現も少なく、水辺まで近づく児童もいた。
- ・先生がた(5名)もコロナ禍で校内に缶詰状態だったので、野外での環境学習には好感をもって対応して頂いた。
- ・約2時間のバードウォッチングは、70余名の講義として適切な時間割と感じておられる様だ。



AM9時 新宿小学校校庭に集合。  
5年生全員となかよし学級(4人)  
合計74人を前に、挨拶と。  
右より: 渡辺アドバイザー  
: 金子アドバイザー  
: 池田洋子さん(スタッフ)  
: 東松山市広報広聴課(記者)  
千代田章男さん



小学校近隣宅地公道を通過しながら、樹木・屋根アンテナ等に留まる鳥類の観察。(1組班)  
途中では、金子さん・池田さんより、小鳥たちが餌を求めて集まる木の実、昆虫の幼虫などを示して頂いた。



市野川右岸堤防上から、セグロセキレイやカワウなどを観察記録(画板)。  
カワセミが、飛翔していたとの報告もあり、貴重な発見を体験していたようです。引率者は、スタッフの池田さん。(2組班)



県道27号線に架かる城南新宿橋まで、河川敷きは1組班。堤防上は2組班が、河川内を飛翔する小鳥、水鳥などを観察・記録しながら、曇り空にも拘わらず、ウォッチングを続けました。橋の手前の階段を利用して、学校への帰路は交代した。  
(AM11時頃)

## —市野川沿い鳥類観察— バードウォッチング

環境アドバイザー

金子 恒雄

対象 東松山市立新宿小学校 5年生

所要時間



約 2.5 時間

場所 市野川右岸堤防、近隣宅地  
(往復：約 1.5Km)

実施時期

R2年12月10日

## 概要

新宿小学校では、子供達が地域の自然環境について学ぶことにより、自然や生き物を大切にする豊かな心が育つことを期して、2009(H.21)年より毎年学校近隣を流れる市野川にて、4・5・6年生の高学年で環境学習をおこなっている。学校応援団の渡辺さんからの依頼があり、3年前より5年生の野外学習の応援を行い、支援しています。

プログラムの  
ねらい

R2年度は、コロナ感染拡大予防(3密)にも気を使いながら、3年前から東松山自然倶楽部の協力を得て実施してきた、「市野川周辺(水辺・林縁・住宅地等)の冬鳥、水鳥のバードウォッチング」を企画し、身近な野生生物の分類や生態、保護・啓蒙普及を継続出来るよう、学校側と打合せを行ないました。

## プログラムの内容



事前レクチャーを思い起して、観察するように！

- 1:「身近な鳥ビンゴ」の記入欄で種類を確認する。
- 2:冬は植物の実をついばみに来るので、観察してみよう。植物や樹木に昆虫の幼虫などがいるので、それもエサになっているよ。
- 3:住宅地では、屋根やアンテナ、樹木の実などにも集まっているので、注意して観察すること。
- 4:陸上だけでなく、空を見上げると羽を拡げて飛んでいるので、上空の観察も行なってみよう。

## 受講者の反応

- ・カモ類、サギ類も出現種が少なく、堤防上からの観察には、残念な天候であったが児童達は2時間の野外授業には満足しているようだ(コロナ禍で、校内に限定されているためだろうか?)。
- ・3年前だと、諏訪堰の工事現場もなく、川幅の広い下流域では、数種類のガン・カモ類が観察出来たのに…。数年後の、せき止め水域に変わったら、また水鳥生息には変化があるでしょう
- ・先生方の中でも、バードフィーダーにエサやりを行なってみようという熱意が出てきている。





学校応援団の方々が作った、バードフィーダーには、ヒヨドリが来ていましたね。

もっと小さなムクドリや、セキレイなども見られるので、休み時間に遠くから観察してみてください。春には、ウグイスやメジロなども来ます。



セグロセキレイなのか、ハクセキレイなのか、羽の色をよく見て判定してみてください。

児童達は、相互に双眼鏡を片手に市野川岸边に「尾翼」をフリフリしているセキレイの色を確認しているようだ。



児童達は、時おり確認のため、岸边に近づいていく子もいました。

川岸には、河畔林・真竹林が繁茂しているので、夏鳥の繁殖跡（巣）が見られるので、双眼鏡で探してみるよう講義した。

遠方の建物は、武蔵丘短大の校舎です。



午前中に、確認した鳥の種類を全て挙げて下さい。スズメ、ハシブトガラス、ダイサギ、キジバト、カワウ、コガモ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カワセミ、ヒヨドリなど10種類ですね。

2組班と合せて、観察記録として残しておいて下さい。

# 身近な鳥ビンゴ

野生の生きものとふれあう学校 2020/12/10

 <p>ハシボソ</p> <p>ハシブト</p> <p>1. カラス</p>	 <p>2. スズメ</p>	 <p>3. ムクドリ</p>
 <p>4. ヒヨドリ</p>	 <p>5. コガモ</p>	 <p>6. キジバト</p>
 <p>7. ダイサギ</p>	 <p>8. カルガモ</p>	 <p>ハク</p> <p>セグロ</p> <p>9. セキレイ</p>

## そのほか見られそうな鳥

なまえ	✓	φ(..)メモメモ	なまえ	✓	φ(..)メモメモ
アオサギ			モズ		
マガモ			ホオジロ		
カワウ			カワラヒワ		
カワセミ					
イカルチドリ					